

インターンシップについて

知能エレクトロニクス工学科4年担任
大場譲

インターンシップの目的

目的：

インターンシップは、学校で習得中の知識と技術を産業界や大学での実地経験を通して、学生に工学上の学術応用の実際を習得させ、併せて技術者としての自覚を持たせるために実施するものとする。

出典：仙台高等専門学校インターンシップ実施要項

インターンシップの目的

- 進路選択・将来への動機付け
 - ✓ 仕事を知る
 - ✓ 会社を知る
 - ✓ 仕事のやり方進め方を知る
 - ✓ やりたい事や目標を発見、探す、見極める
- 人格形成
 - ✓ 社会人になることへの意識・行動の自覚
 - ✓ ビジネスマナーの修得

インターンシップの実習内容

企業や大学において1~2週間程度の実習

- **企業**：
会社見学、就労体験・研修、ワークショップ、簡単なプロジェクト実習、プレゼン、懇親会など
- **大学**：
施設見学、簡単なプロジェクト実習、プレゼンなど

対象・実施期間

- 対象学年：
(原則)本科4年生
- 実施時期・期間
(原則)夏季休業中
実働5日以上

認定単位・評価

- **認定単位数**：

5日以上 1単位

10日以上 2単位

- **評価**

✓修了証明書(企業・大学より提出)

✓日誌、報告書(学生より提出)

✓報告会での発表

上記等を総合してインターンシップ担当教員(担任)が評価する

応募先選定・応募までの流れ

- **応募先申告**

- ✓ 受入先を取りまとめ、資料を提示(学務係)
 - 受け入れ先一覧
 - 受入調書
- ✓ 応募希望先を担任へ申告

- **応募先選定**

- ✓ 条件(学科・人数等)が合致していれば応募
- ✓ 複数の希望者が出た場合は協議のうえ調整

今後の予定

インターンシップ派遣前

- ✓ 派遣先未決定者への指導・応募
- ✓ インターンシップに関する事前指導
 - 心得(服装、挨拶、規律、事故防止、実習態度等)

インターンシップ中

- ✓ 派遣先・学生との連絡・連携(適宜)

インターンシップ終了後

- ✓ 報告書提出
- ✓ 報告会実施(学科ごと：9月下旬～10月頃)

派遣学生数

年度	人数	全学生に対する割合
平成25年度	85	86 %
平成26年度	96	79 %
平成27年度	98	87 %
平成28年度	100	91 %
平成29年度	110	96 %

本年度の派遣先(一部)

メーカー：

- ダイキン工業株式会社
- サントリーホールディングス株式会社
- キヤノン株式会社
- シャープ株式会社
- コニカミノルタジャパン株式会社
- 旭化成株式会社
- 東京エレクトロン株式会社
- 三菱電機システムサービス

本年度の派遣先(一部)

サービス・インフラ：

- NTTファシリティーズ東北
- NTT東日本－東北
- 富士電機ITセンター
- 東京ガス株式会社
- 東北電力株式会社
- 大阪ガス株式会社

マスコミ：

- 東北放送株式会社
- 株式会社河北新報社

本年度の派遣先(一部)

大学・公官庁：

- 長岡技術科学大学
- 豊橋技術科学大学
- 仙台市若林図書館
- 国土交通省 東北地方整備局

交通費や宿泊先について

- 宿泊先が提供されるかどうか
- 宿泊費の支給・補助があるかどうか
- 交通費の支給・補助があるかどうか

これらについては、派遣先によって対応が異なりますが、どちらも提供される場合が多いです。

本校のインターンシップ制度

実施形式	対象学年	実施期間
<u>就労体験型</u> 就業体験	本科4年	夏季休業中1~2週間 対応科目： インターンシップ:1~2単位
	専攻科1年	8~11月の期間に3~12週間
<u>課題解決型</u> 企業の実際の 課題に取り組む	専攻科1年	8~11月の期間に5週間以上

実施形式	対象学年	実施期間
長期 インターンシップ	本科5年	対応科目： 卒業研究：7単位 長期インターンシップA：4単位 長期インターンシップB：10単位

Q&A

ご質問などありましたらどうぞ